

行政評価事務事業一覧

【まちづくりの目標6_地球環境・生活環境・上下水道】

施策 6-4_上下水道事業の推進

基本計画		事業番号	細事業名称
6-04-03	下水の安定処理	04066_01	一般下水路整備事業
6-04-03	下水の安定処理	04120_01	排水ポンプ場等施設整備事業
6-04-03	下水の安定処理	04270_01	汚水共同処理負担金

令和6年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2024	04066_01	
事業名(行目名称)		一般下水路整備事業	細事業名	一般下水路整備事業		
総合計画	まちづくり	地球環境・生活環境・上下水道	施策	上下水道事業の推進		
	基本計画	下水の安定処理	担当課	都市計画課		
II 事務事業の実施概要						
事務事業内容	対象(誰・何を)	全市民		数値	120351	
	手段(どうやって)	河川パトロールや市民要望をもとに緊急性や公共性の高いものを抽出し、優先順位を検討しながら効果的な整備を実施する。				
	目的(どんな状態にしたいのか)	一般下水路施設及び普通河川施設について、排水機能の向上や回復を行い、浸水対策及び生活環境の改善を図る。				
III 投入費用						
実施年度		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度(千円)			令和6年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース
			当初予算額	年度末予算額	決算額	
経費		62,791	80,000	80,000	58,340	○職員手当等 850千円 ○旅費 120千円 ○需用費 4,700千円 ○役務費 60千円 ○委託料 51,180千円 ○工事請負費 15,000千円 ○原材料費 50千円 ○負担金補助及び交付金 40千円 ○補償補填及び賠償金 8,000千円
財源	県・国支出金	0	0	0	0	
	地方債	22,800	0	25,900	25,900	
	その他	1,153	152	152	1,153	
	一般財源	38,838	79,848	53,948	31,287	
IV 指標						
成果指標名(計算式)			令和4年度	令和5年度	令和6年度中間値	令和6年度
市民要望対応率(%) = (要望対応箇所数/要望数) × 100 ただし、要望数は過去5年分を対象とする		目標値	60	60	55	60
		実績	60	57	56	63
						令和7年度
						60
						—
V 事中評価						
評価視点		妥当性	やや高い	有効性	やや高い	効率性
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する			やや高い
<p>近年局所的豪雨等に起因する異常出水や河川氾濫が全国的に頻発しており、防災・減災対策としての河川改修や適切な維持管理について、市民の関心が高まっている。河川の除草や浚渫に関する新規要望が増加傾向にあり、当初予定にない調査や対応が求められる中、引き続き緊急自然災害防止対策事業債や緊急浚渫推進事業債といった財源確保が可能な制度を活用した河川改修等に取り組む必要がある。</p>						
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	現状維持			
<p>近年の市民要望件数等を勘案すると、現段階で大幅な事業費の増減の必要はないが、年々労務費や資材価格が上昇していることを鑑み、随時精査が必要。</p>						
VI 事後評価						
成果	総合評価(令和6年度)		A:計画通りに事業を進めることが適当			
<p>職員によるパトロールや市民要望、輻輳する他事業との関連性を踏まえ、緊急性が高いものを中心に事業を実施した。また、緊急自然災害防止対策事業債や緊急浚渫推進事業債を活用し、普通河川の改良や堆積土砂の撤去を推進した。浸水対策及び生活環境改善のため、引き続き事業を実施する必要がある。</p>						

令和6年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2024	04120_01		
事業名(行目名称)		排水施設整備事業	細事業名	排水ポンプ場等施設整備事業			
総合計画	まちづくり	地球環境・生活環境・上下水道	施策	上下水道事業の推進			
	基本計画	下水の安定処理	担当課	都市計画課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)	排水区域内居住の市民	数値	31667			
	手段(どうやって)	市内25箇所に配置されている排水ポンプ場の施設整備について、優先順位を付けた上で実施していく。					
	目的(どんな状態にしたいのか)	各排水ポンプ場に設置されている機器の適正な整備を実施することにより排水ポンプ場の機能確保を図る。					
III 投入費用							
実施年度		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度(千円)			令和6年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	年度末予算額	決算額		
経費		52,187	59,300	59,300	59,300	○負担金補助及び交付金 59,300千円	
財源	県・国支出金	0	0	0	0		
	地方債		59,300	59,300			
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	52,187	0	0	59,300		
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和4年度	令和5年度	令和6年度中間値	令和6年度	令和7年度
機器整備箇所数		目標値	10	11	10	6	9
		実績	9	11	0	6	—
V 事中評価							
評価視点		妥当性	高い	有効性	高い	効率性	高い
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する				
<p>新居浜市のポンプ場は多くの機器が老朽化しているが、適切な時期に更新を行わず、最近ではポンプ場の主要な機器においても突発的な故障が頻発し、当初計画していた機器を整備更新することが困難になってきている。</p>							
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	拡大				
<p>機器の故障が発生してからでは修理に時間を要することから、天候に左右される排水ポンプ場の運転に重大な支障を及ぼす恐れがある。このため、老朽化した機器については定期的な点検・メンテナンスを実施し、機器が故障する前にその予兆を把握、事前に修理・更新を行うことにより、ポンプ場の機能を適正に保つことが必要であり、予算を拡大して事業を推進する必要がある。</p>							
VI 事後評価							
成果	総合評価(令和6年度)		A: 計画通りに事業を進めることが適当				
<p>緊急性が高い箇所の機器整備を実施することができた。 設備が老朽化している排水ポンプ場が複数あるため、今後も継続して事業を推進し、施設機能の確保を行っていく必要がある。</p>							

令和6年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2024	04270_01		
事業名(行目名称)		汚水共同処理負担金	細事業名	汚水共同処理負担金			
総合計画	まちづくり	地球環境・生活環境・上下水道	施策	上下水道事業の推進			
	基本計画	下水の安定処理	担当課	財政課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)	市民		数値	116052		
	手段(どうやって)	衛生センターにて処理していた、し尿・浄化槽汚泥について、市下水道処理場において共同処理することとなり、上下水道局に対して処理経費にかかる負担金を支払している。					
	目的(どんな状態にしたいのか)	し尿等処理施設の統合による施設管理経費の削減を図る					
III 投入費用							
実施年度		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度(千円)			令和6年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	年度末予算額	決算額	○負担金補助及び交付金 186,932千円	
経費		228,477	186,932	186,932	186,932		
財源	県・国支出金	0	0	0	0		
	地方債		0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	228,477	186,932	186,932	186,932		
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和4年度	令和5年度	令和6年度中間値	令和6年度	令和7年度
上下水道局への適切な負担金の支出(%)			目標値	100	100	100	100
			実績	100	100		—
V 事中評価							
評価視点		妥当性	高い	有効性	高い	効率性	高い
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する				
<p>特段の問題もなくし尿汚泥等が適切処理されており、共同処理により、処理経費も従前の方法より削減されている。</p>							
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	現状維持				
<p>今年度どおりとする。</p>							
VI 事後評価							
成果	総合評価(令和6年度)		A:計画通りに事業を進めることが適当				
<p>適切に負担金を支出できた。</p>							

令和〇年度 事務事業評価表

I 基礎情報							
事業名(行目名称)				細事業名			
総合計画	フィールド			施策			
	基本計画			担当課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)				数値		
	手段(どうやって)						
	目的(どんな状態にしたいのか)						
III 投入費用							
実施年度		令和〇年度 決算額(千円)	令和〇年度(千円)			令和〇年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	現執行額	決算額		
経費							
財源	県・国支出金			-			
	地方債			-			
	その他			-			
	一般財源			-			
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度中間値	令和〇年度	令和〇年度
		目標値			-		
		実績					-
V 事中評価							
評価視点		妥当性		有効性		効率性	
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向					
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向					
VI 事後評価							
成果	総合評価(令和〇年度)						
事中評価	作成担当者		最終評価責任者				
事後評価	作成担当者		最終評価責任者				